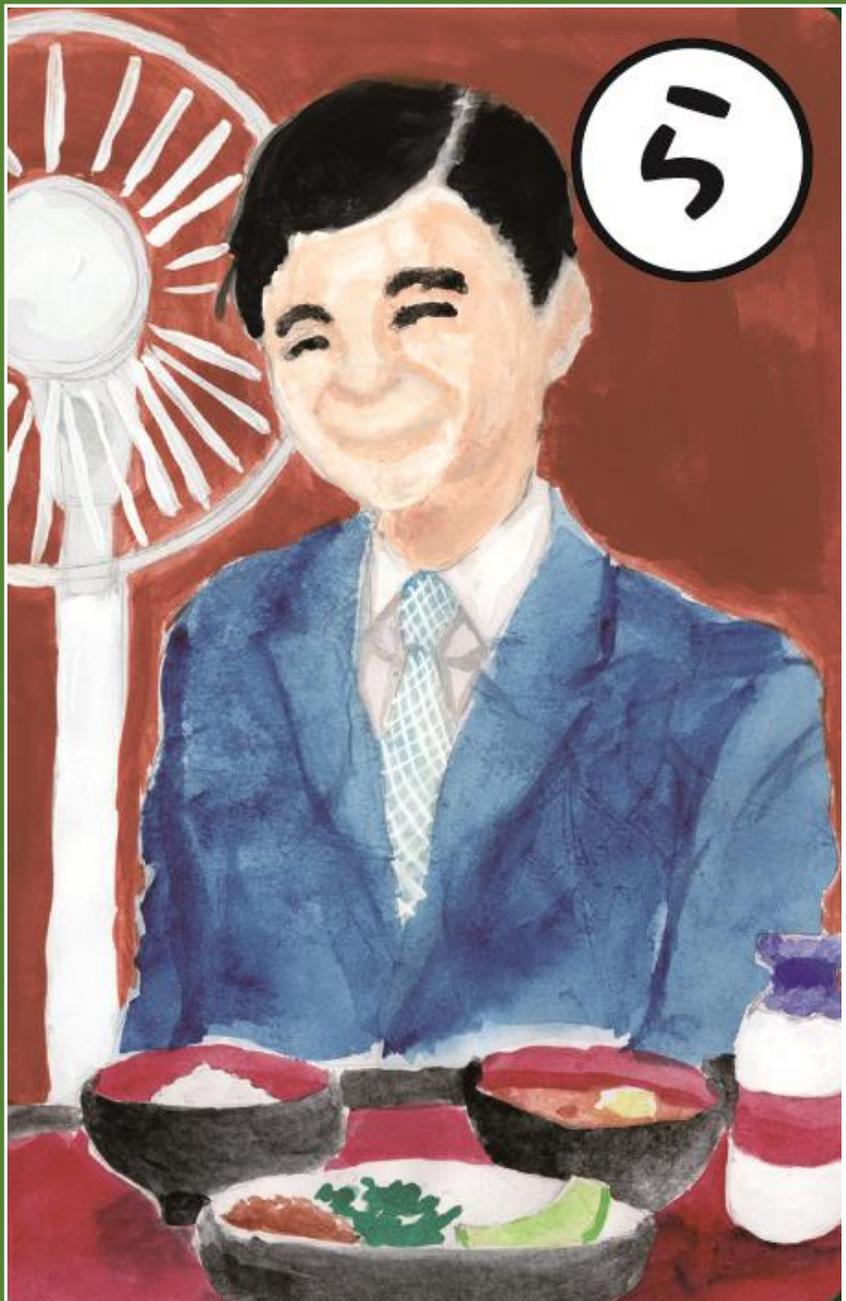


平成十九年七月皇太子殿下（現在の徳仁天皇陛下）が食育授業の視察の為、鯖江東小学校をご訪問され5年生の児童たちと給食を共にされました。東小学校の菜園で収穫されたジャガイモ、ほうれん草などを食材とした給食を越前漆器の食器で食され、子ども達ともにこやかに談笑されました。

『鯖江東小学校 教育施設』

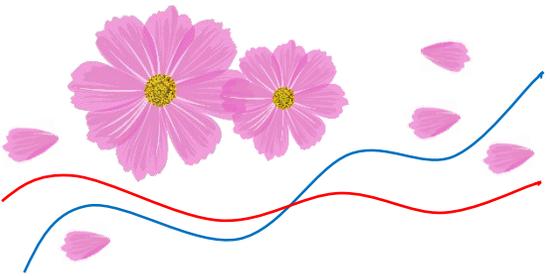


ランチタイム

こうたいし

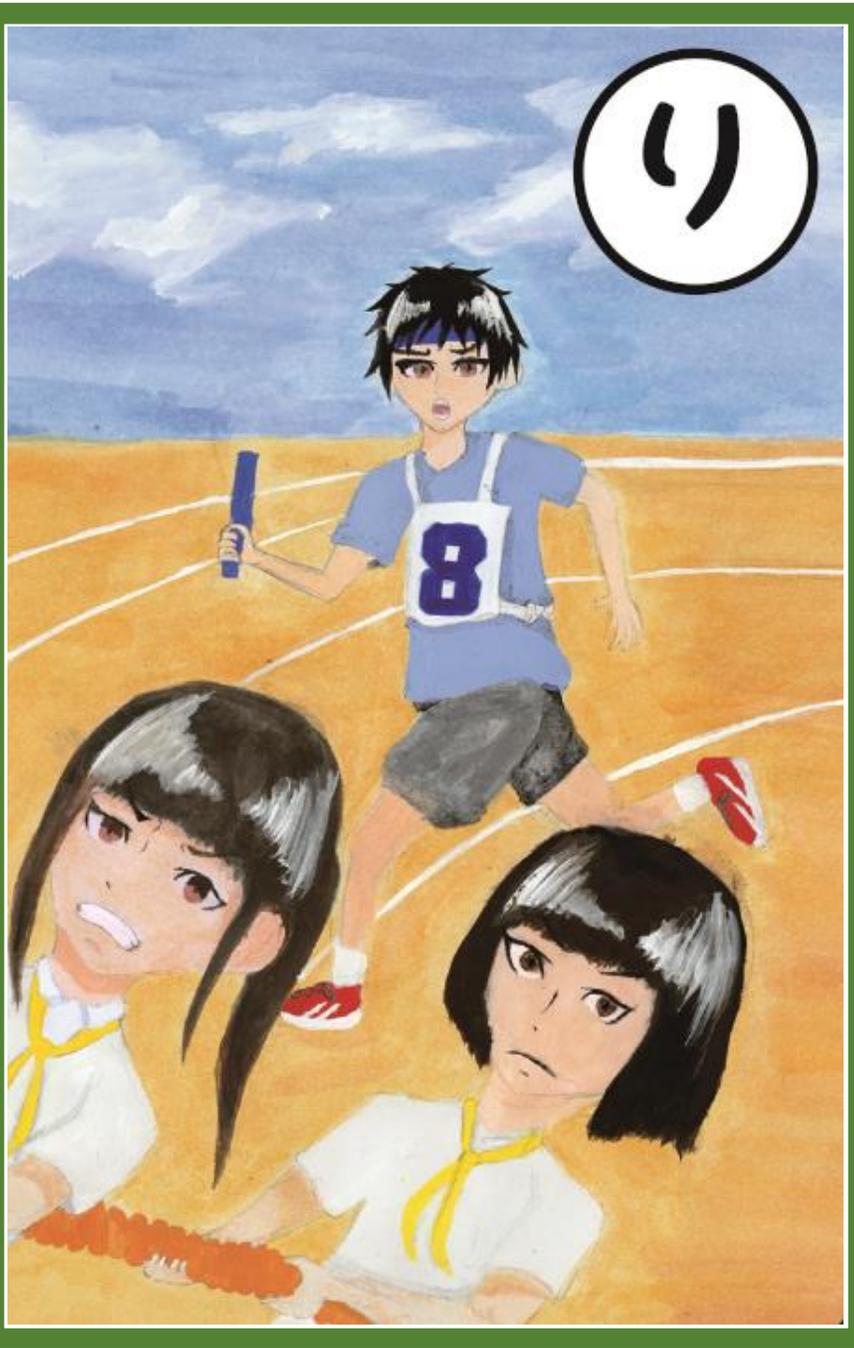
皇太子さまも

にこやかに

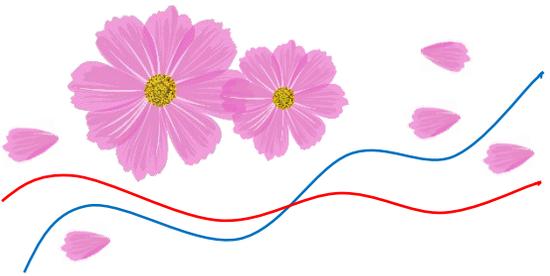


新横江地区の体育大会で一番盛り上げるのが発育リレーです。幼稚(保育)園児からバトンを年代別に繋ぎ、アンカーの区長さんがゴールします。トラックを何周もするので応援席の前を選手が走ると大きな声援が飛びます。また力自慢が引合う、綱引きも人気の競技です。

『体育大会 新横江地区』

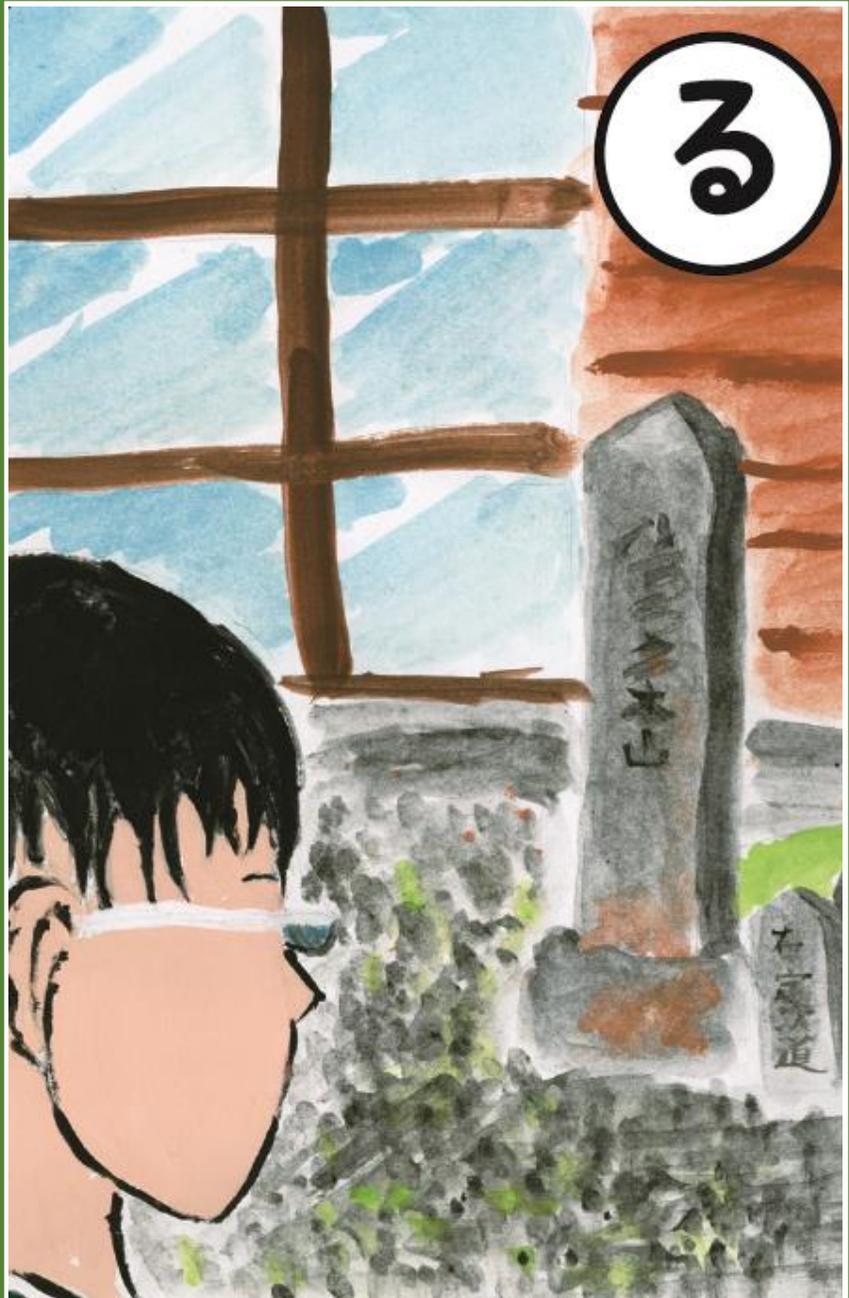


り  
くみんそうで  
区民総出の  
たいいくかい  
体育会  
りしーになごま



定次町の薬師堂横に道案内の石碑が二基立っています。江戸時代には定次集落から横越と下新庄が分岐する三叉路の角に「左横越本山―右栗田部」、もう一基は東鯖江く下新庄間道路の定次集落入り口に「定次へ（右定次行）」の道案内として立っていました。

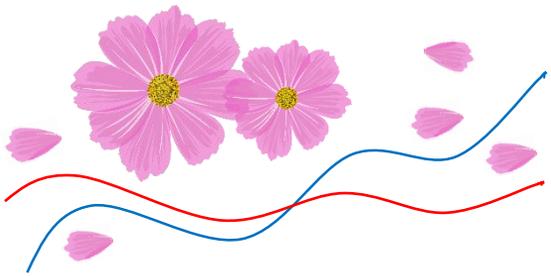
『石道標 定次町』



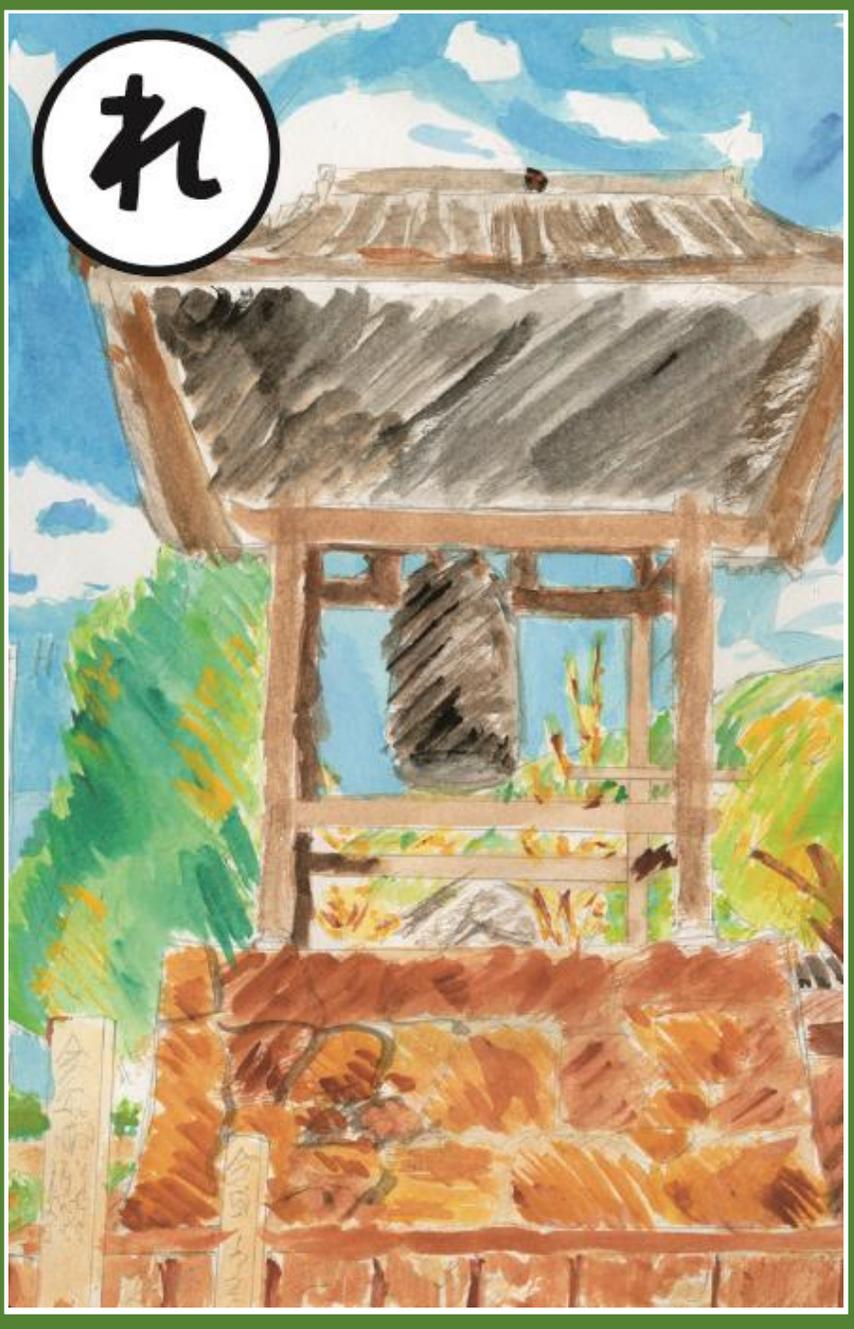
ルート標しるす

薬師やくしのもとに

石道標いしみちしるべ



れ



ご  
本  
山

ほん  
ざん

つ  
づ  
く  
鐘  
の  
音

かね

ね

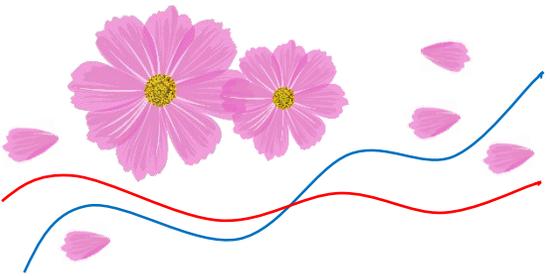
れ

連  
綿  
と

れん  
めん

證誠寺は横越町にある浄土真宗山元派の御  
本山です。宗祖は親鸞聖人で、越後の国に流  
罪となった折、山元の庄(現在の鯖江陸軍墓地  
跡)で説法されたのが始まりとされ、文明七年  
(1475年)第八世道性上人が、戦国大名朝  
倉孝景から敷地の寄進を受け、山本の庄から  
横越に寺基を移し堂宇を創建されました。

『本山證誠寺 横越町』



下新庄には町内の道端にお地藏さんが20ヶ所ほどあり道行く人を見守っています。七月二十四日の地藏祭には十王寺の住職が一軒づつ廻られお経をあげられます。子ども達はお参りした後、お供えの菓子をもらうのを楽しみにしています。

『お地藏さん 下新庄町』



3

路<sup>ろ</sup>地<sup>じ</sup>端<sup>ばた</sup>に

やさしい顔<sup>かお</sup>の

お地<sup>じ</sup>蔵<sup>ぞう</sup>さん